

GAMAWAKA Cafe

～若者の私たちが市の政策を考えよう～

2024年9月23日
第4期蒲郡若者議会
最終報告会

メンバー紹介



生田 あこ



近藤 真叶



牧原 直希



坂口 歩



廣川 千歳

政策と施策

「政策」理想の未来像

若者がまちづくりで活躍するまち蒲郡
→次世代へ繋げる

「施策」政策を実現する手法

若者によるまちづくり推進
若者がまちづくりに参画・協力
→若者がより市へと関わりやすく

GAMAWAKA Cafe 



事業@概要

「事業」取組みアイデア

若者の意見を伝える

若者が意見を言う→意見を市がくみ取ってくれる
交流のスペース

集客としてSNSを用いる

なにを？

若者が集まり、蒲郡市の意見交換を行う

+

半年に一度ほど出た意見を市役所や市議会へ提出する。

↓

若者が市のまちづくりに参画する

いつ？

月に二回ほど土日に行く

長期休みは週一ほど

どこで？

それぞれの地区の公民館、勤労福祉会館、市役所、子ども食堂を行っている場所

だれが行う？

蒲郡若者運営委員会を作る

(対象は運営を行っていくため中学生～29歳)

→スタートの運営は私たち若者議員が行う

→以降は有志で行っていく人たちを募る

だれに行う？

蒲郡の若者(～29歳くらい)

なぜ？

蒲郡の若者が集まることで、若者が市の事業や政策に関わり意見を言うことができる。

いくら？



この事業を行う上で大きな費用は掛かりません。

必要な経費

- 一回につき約1000～2000円程度
お菓子や飲み物を用意する為
- 初期費用2000円程度
必要な文具用品を用意する為。

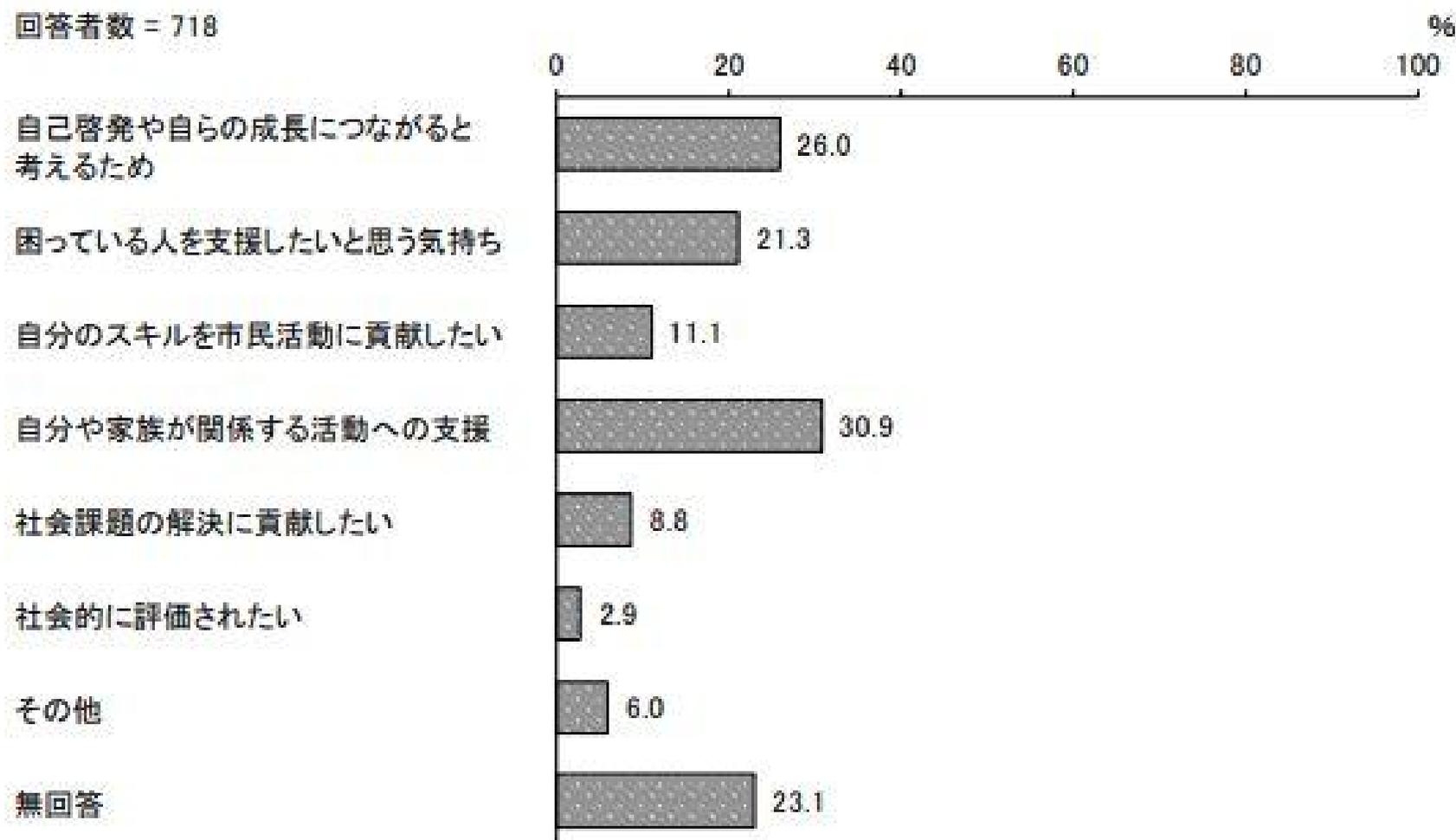
費用を抑えられる理由

1. 公民館・市役所といった**市の既存の施設**の利用。
2. **子ども食堂**との提携。

問 24 参加してみたい又は参加している市民活動（地域の課題解決やコミュニティの推進などの自主的・自発的な活動）がある場合、理由は何ですか。
（あてはまるものすべてに○）

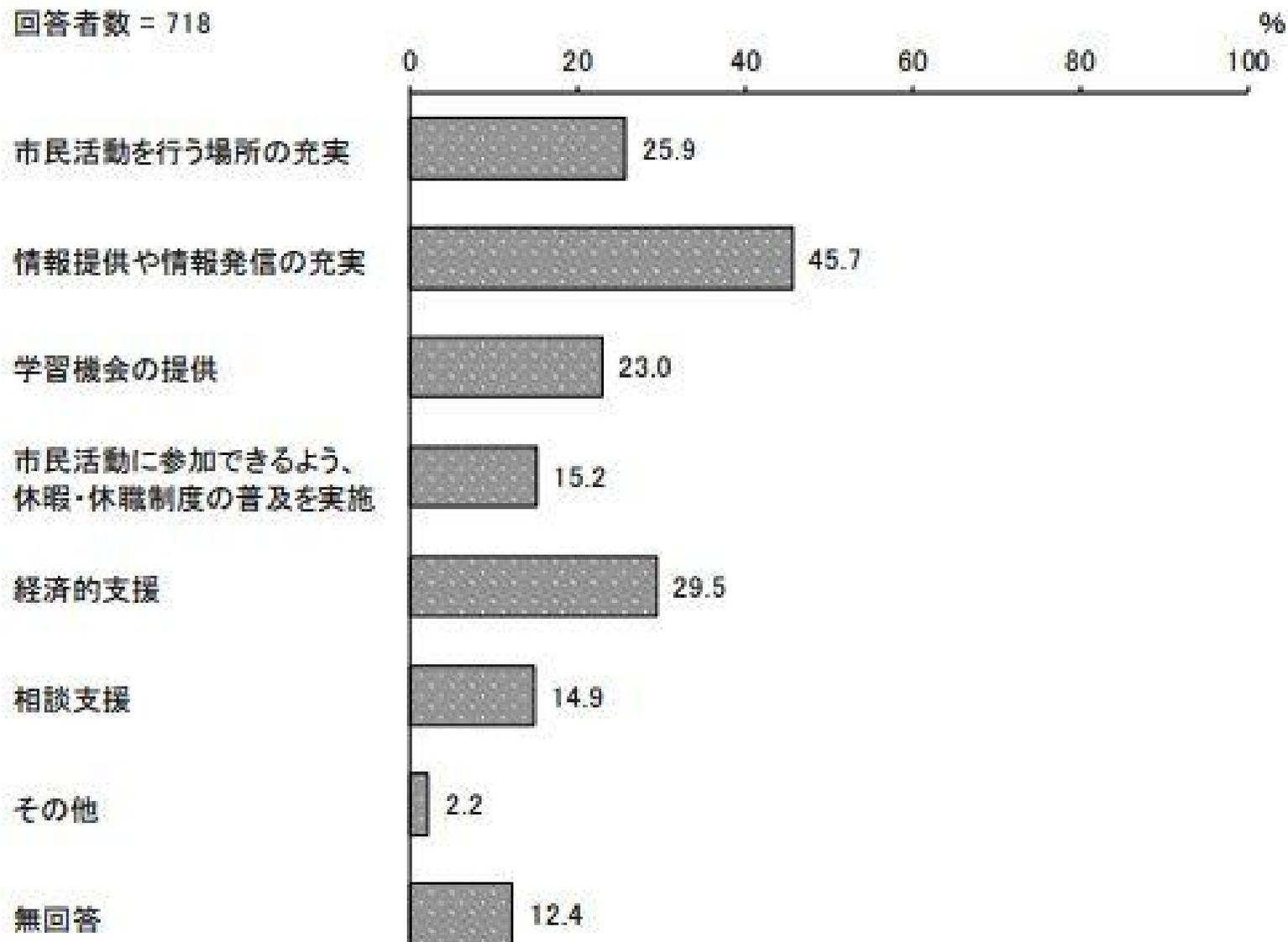
「自分や家族が関係する活動への支援」の割合が 30.9%と最も高く、次いで「自己啓発や自らの成長につながると考えるため」の割合が 26.0%、「困っている人を支援したいと思う気持ち」の割合が 21.3%となっています。

回答者数 = 718



問 25 市民活動について、行政にどのようなことを期待しますか。
(あてはまるものすべてに○)

「情報提供や情報発信の充実」の割合が 45.7%と最も高く、次いで「経済的支援」の割合が 29.5%、「市民活動を行う場所の充実」の割合が 25.9%となっています。



ですが...

一つ大きな課題があります！

それは

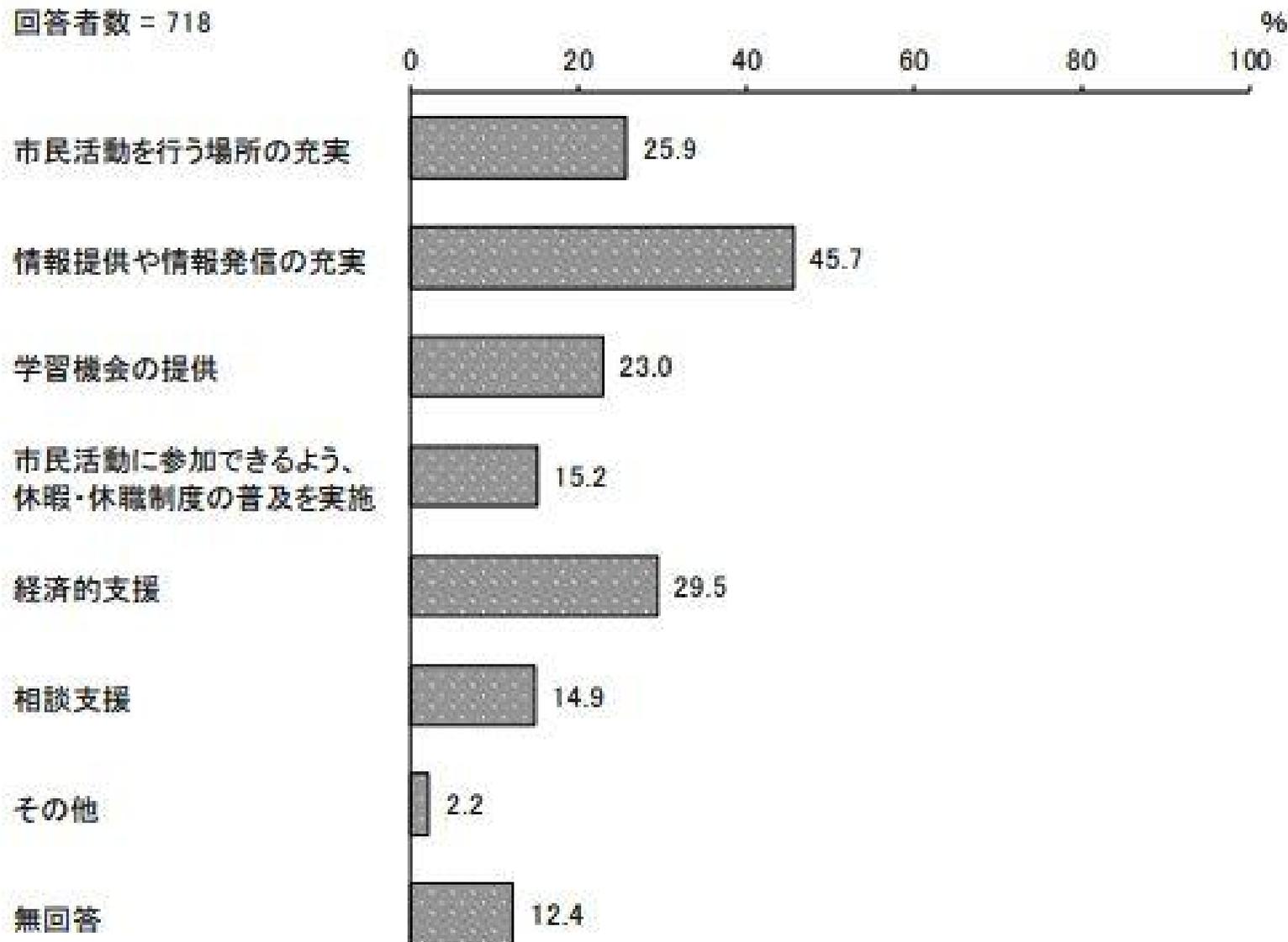
集客力が無いという事！

なかなか市のやっていることが分からない、知る機会がない
だからこそ若者が市に参画しにくいの...

問 25 市民活動について、行政にどのようなことを期待しますか。
(あてはまるものすべてに○)

「情報提供や情報発信の充実」の割合が 45.7%と最も高く、次いで「経済的支援」の割合が 29.5%、「市民活動を行う場所の充実」の割合が 25.9%となっています。

回答者数 = 718



課題解決の方法

SNSを通して、

市の事業を知ってもらう。

広報を行う。

蒲郡について考えたい！と思ってもらえるくらい蒲郡を好きな街にする



このアカウントも蒲郡若者運営委員会で回していく

1. カフェオープン日のお知らせ
2. 市役所各機関の役割紹介
3. 市内のイベント情報
4. 市民インタビュー
5. 蒲郡の紹介・宣伝

GAMAWAKA Cafe

若者が市の意見交換を行う！

+

若者が市に意見を言うことができる

↓

若者がまちづくりに参画できる



蒲郡市

がまごおりし



Win-Win



ご清聴ありがとうございました。



質問等ありましたらお気軽にお尋ねください。